

# このような症状の方いらっしゃいませんか？



飲み込みが上手に出来なくなることを摂食嚥下(せつしょくえんげ)障害といいます。これは、さまざまな原因で起こり、脱水・栄養障害・誤嚥性肺炎・窒息につながる場合があります。

マツダ病院の歯科・口腔外科では、摂食嚥下認定看護師、言語聴覚士、管理栄養士等と連携して嚥下機能評価を行っています。

## ～嚥下機能評価のご案内～

当院では1)外来 又は 2)入院での嚥下評価を行っています。

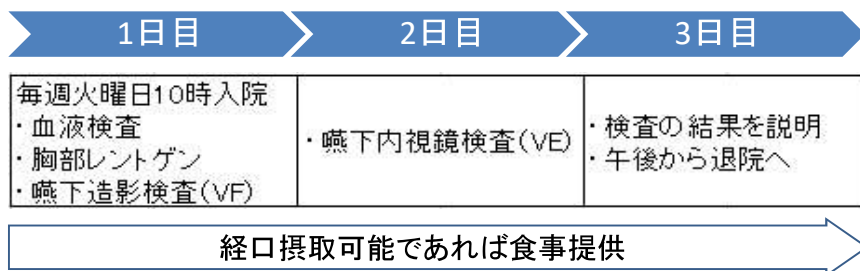
### 1)外来での嚥下機能評価

#### 【嚥下造影検査(VF)】

- バリウムを含んだ検査食を用いて飲み込みの様子を調べます。
- 口からのど・食道へ食べ物がどのように通過するのがよくわかります。
- ・月～金曜日のお昼の時間帯で完全予約制の検査です(検査の所要時間20分程度)。

### 2)入院での嚥下機能評価

嚥下造影検査(VF)だけではなく、嚥下内視鏡検査(VE)、採血、必要であれば頭部CT撮影を行い、嚥下障害の原因を精査します。



- ・胃ろうの検査が必要な場合は、4日目に胃カメラによるスクリーニング施行後退院となります。
- ・今回の評価入院結果を踏まえて、今後の食事などの方針を決定します。また、必要に応じて後日嚥下リハビリ入院などで再入院していただく場合もあります。
- ・自己負担金は1割負担で約2万円、3割負担で5万円程度です。

いずれの場合も当院HPの地域連携センターより ①診療・検査予約申込書 ②診療情報提供書(紹介状)を記載していただき、FAXで申込みをお願いします。その後こちらから検査日が決定次第お知らせします。尚、ご不明な点がございましたら、地域連携センターにお問い合わせください。

マツダ病院 地域連携センター  
TEL 565-5014 FAX 565-5137